

第110回東北地方交通審議会
船員部会議事要録

平成29年12月22日
東北地方交通審議会
船員部会事務局

東北地方交通審議会 第110回船員部会

日 時 平成29年12月22日（金） 15：30～

場 所 仙台第4合同庁舎 4階会議室

出席者 公益委員：長谷部部会長、高橋(真)部会長代理、
佐々木委員、森委員
労働者委員：熊谷委員（欠席）、高橋(雅)委員（欠席）、津田委員
使用者委員：齋藤委員、白幡委員、平岡委員
運輸局：畠山海事振興部長、阿部海事振興部次長
和田船員労働環境・海技資格課長
澤村船員労政課長、大友労政係長

- 議 題 (1) 審議事項
東北内航鋼船運航業及び木船運航業最低賃金、東北海上旅客運送業最低賃金、東北漁業(沖合底びき網)最低賃金並びに東北漁業(大中型まき網)最低賃金の改正について
(2) 管内の雇用等の状況について
(3) その他

配付資料

- 資料1 東北内航鋼船運航業及び木船運航業最低賃金、東北海上旅客運送業最低賃金、東北漁業(沖合底びき網)最低賃金並びに東北漁業(大中型まき網)最低賃金の改正について
資料2 船員職業安定業務取扱状況説明資料(10月分)
資料3 新規求人・求職数(東北管内：3年対比)
資料4 有効求人・求職数(東北管内：3年対比)
資料5 新規求人・求職数(全国)
資料6 有効求人・求職数(全国)
資料7 有効求人倍率(東北管内)
資料8 有効求人倍率(全国)
資料9 船員の特定最低賃金の改正決定に関する公示
資料10 「船舶の機関士を目指す高校生が大型フェリーで実習」プレスリリース
資料11 「内航海運に関する出前講座開催」プレスリリース
資料12 「小名浜で小学生を対象とした海洋教室開催」プレスリリース
資料13 東北運輸局管内における船員数の推移及び船員災害・疾病発生状況
資料14 新聞情報

議 事 概 要

◎開 会

【阿部海事振興部次長】

〔第110回船員部会の成立状況について報告〕

〔配付資料確認〕

◎議 事

(1) 審議事項

東北内航鋼船運航業及び木船運航業最低賃金、東北海上旅客運送業最低賃金、東北漁業（沖合底びき網）最低賃金並びに東北漁業（大中型まき網）最低賃金の改正について

【長谷部部会長】

では、議事に入らせていただきます。

お手元にあります議事次第の「議題（1）審議事項」の「東北内航鋼船運航業及び木船運航業最低賃金、東北海上旅客運送業最低賃金、東北漁業（沖合底びき網）最低賃金並びに東北漁業（大中型まき網）最低賃金の改正について」、各専門部会部会長から「資料1」審議結果について報告をお願いいたします。

初めに、「東北内航鋼船運航業及び木船運航業最低賃金専門部会」と「東北漁業（大中型まき網）最低賃金専門部会」については、部会長を務められました高橋専門部会長からご報告をお願いいたします。

【高橋（真）専門部会部会長】

それでは、「東北内航鋼船運航業及び木船運航業」と「東北漁業（大中型まき網）」は、私が専門部会の部会長を務めましたので、私から報告いたします。

まず、「東北内航鋼船運航業及び木船運航業最低賃金専門部会」につきましては、平成29年11月10日と11月21日の2回にわたり開催されました。

その結果、資料1の「1」に記載のとおり、「東北内航鋼船運航業及び木船運航業漁業最低賃金（平成15年東北運輸局最低賃金公示第2号）」については、

- ・適用する船員に係る最低賃金額の職員
24万6,000円を1,100円アップし24万7,100円に、
- ・ただし書きの職員
22万9,550円を1,100円アップし23万650円に、
- ・部員
18万6,800円を1,100円アップし18万7,900円に、
- ・ただし書きの海上経歴3年未満の部員
17万7,650円を1,100円アップし17万8,750円に

それぞれ改正することが適当であるということで合意を得ました。

次に、東北漁業（大中型まき網）最低賃金専門部会につきましては、平成29年11月21日と11月27日の2回にわたり開催されました。

その結果、資料1の「4」に記載のとおり、東北漁業（大中型まき網）最低賃金（平成15年東北運輸局最低賃金公示第5号）については、

- ・適用する船員に係る最低賃金額

1人歩19万8,600円を1,050円アップし1人歩19万9,650円に、

- ・青森県八戸市に主たる船員の労務管理の事務を行う事務所を有する2そうまきまき網漁業の用に供する漁船の船舶所有者に雇用されている船員につきましては、

1人歩18万4,900円を1,050円アップし18万5,950円に

それぞれ改正することが適当であるということで合意を得ましたのでご報告いたします。

以上です。

【長谷部部会長】

ありがとうございました。

続きまして、「東北海上旅客運送業最低賃金専門部会」と「東北漁業（沖合底びき網）最低賃金専門部会」につきましては、私、長谷部が専門部会部会長を務めましたので、私のほうから報告させていただきます。

まず、「東北海上旅客運送業最低賃金専門部会」は、平成29年11月11日と11月27日の2回にわたって開催されました。

その結果、資料1の「2」に記載のとおり、「東北海上旅客運送業最低賃金（平成15年東北運輸局最低賃金公示第3号）」につきましては、

- ・適用する船員に係る最低賃金額の職員（船長を含む）

24万1,100円を1,000円アップして24万2,100円に、

- ・部員

17万9,250円を1,000円アップして18万2,500円に

それぞれ改正することが適当であるということで合意を得ました。

次に、「東北漁業（沖合底びき網）最低賃金専門部会」は、平成29年11月13日と11月27日の2回にわたって開催されました。

その結果、資料1の「3」に記載のとおり、「東北漁業（沖合底びき網）最低賃金（平成15年東北運輸局最低賃金公示第4号）」については、

- ・適用する船員に係る最低賃金額

1人歩19万9,400円を300円アップし1人歩19万9,700円に

改正することが適当であるということで合意しました。

最低賃金専門部会での審議結果は以上のとおりとなりました。

ただいまの審議の結果について、何か質問、ご意見等ございますでしょうか。よろしいですか。（「はい」の声あり）

ご意見等ないということですので、4業種ともご了承いただいたということで、審議結果を資料1のとおり船員部会の決議として東北地方交通審議会会長へ報告することといたします。

なお、資料1の後ろに参考として全国の各業種の最低賃金審議状況が添付され

ておりますのでご確認ください。

(2) 管内の雇用等の状況について

【長谷部部会長】

それでは、次に議題(2)管内の雇用等の状況につきまして、事務局から報告いただきます。

〔澤村船員労政課長より資料2から資料8に基づき説明〕

【長谷部部会長】

ありがとうございます。

ただいまの報告内容につきまして、何かご意見、ご質問等ございますでしょうか。

10月分の有効求人倍率については、前月に比べ東北地方は少し下がっていて、全国的には少し上がっていますが、この過去3年間の資料によると東北分・全国分とも求職数が漸減傾向にある中で、倍率の上がり下がりがあるということでしょうか。問題構造は深刻かもしれません。

よろしいですか。(「はい」の声あり) どうもありがとうございます。

それでは、ご了承いただいたということで、次に進めたいと思います。

(3) その他

【長谷部部会長】

続きまして議題(3)その他に入ります。

初めに、事務局から資料9～12について報告いただきます。

〔澤村船員労政課長より資料9から12に基づき説明〕

【長谷部部会長】

ありがとうございます。

ただいまの報告内容につきまして、何かご質問やご意見等ございますでしょうか。よろしいですか。

では続きまして、事務局から資料13につきまして報告いただきます。

〔和田労働環境・海技資格課長より資料13に基づき説明〕

【長谷部部会長】

ありがとうございました。

ただいまの報告内容につきまして、何かご質問、ご意見等ございますでしょうか。よろしいですか。(「はい」の声あり)

ご了承いただいたということで、次に進みたいと思います。

委員の皆さんから情報提供等をお願いいたします。

初めに、労働者委員のほうからお願いします。

【津田労働者委員】

11月に開催された全日本海員組合の定期全国大会の活動に対する決定事項につ

いて、各省庁への申し入れを12月に行いました。

具体的には、12月7日に文部科学省、自由民主党、海事振興連盟、国土交通省、12月8日に総合海洋政策本部、総務省、12月18日に農林水産省に対して申し入れを行っております。

申し入れ内容につきましては、船員後継者の確保・育成、船員養成機関の維持・定員拡大、また、情報通信インフラ整備、そのほか海難事故の撲滅と安全対策等の大会決定事項に基づく19項目について申し入れを行っております。

以上となります。

【長谷部部会長】

ありがとうございます。

これにつきまして何かございますか。よろしいですね。

それでは、使用者委員の側からお願いしたいと思います。

【齋藤使用者委員】

労働関係ではありませんが、今朝、気仙沼港で40トンのサンマの水揚げがあり、これで本年度のサンマ漁は全部終わったということでございます。前年に比べ数量で約70%、単価は130%ということでございます。来年以降も北太平洋での各国間での国際漁獲枠の取り合いと申しますか、サンマの争奪戦争が想定されるということで、非常に懸念されております。

カツオについても、「戻りカツオ」が戻ってこなかったということで、今月初めにフィリピンで開催された国際会議（WCPFC）の中で、日本側から「南方海域でのカツオの漁獲の制限」という提案を上げましたが、南方の各国から全く相手にされず、「日本の沿岸でとれないのは日本の問題であり、南方のカツオとは関係ない。」ということでした。逆に南方の各国からは、漁獲規制を緩めるという提案があり、そちらが採用されたという非常に残念な結果になってしまいました。漁業外交において、日本のリーダーシップがとれてないというか、そういった現状があるようです。

以上、報告です。

【長谷部部会長】

ありがとうございます。

余り明るくない情報ですね。

白幡委員、いかがですか。

【白幡使用者委員】

ございません。

【長谷部部会長】

ありがとうございます。

では、平岡委員、どうぞ。

【平岡使用者委員】

12月9日に開催された八戸タウンミーティングにつきましては、白幡会長さん

も出席されましたが、内航海運業界からは、東北内航海運組合の理事であります地元八戸の〇〇興業の△△会長が出席いたしました。その中で、船員問題については、全国的に船員の高齢化と若年船員の不足問題が極めて重要な課題となっており、東北においても船員不足は大きな問題で、船員の年齢構成は50歳以上が全体の5割となっており、現役船員の退職後の雇用も厳しい状況となっている実情を訴えました。

東北地区の事業者は事業規模が小さく、資格及び経験のない若年船員の雇用、育成は困難な状況なので、新規学卒者の海技免状、調理師資格等の取得、採用に当たって助成などの支援強化を要望いたしました。

また、カボタージュ整備の堅持についてもお願いしております。

以上です。

【長谷部部会長】

ありがとうございます。

何かご意見、ご質問等ございますか。ありがとうございます。

それでは、公益委員のほうからいかがでしょうか。森委員いかがですか。

【森公益委員】

特にございません。

【長谷部部会長】

ほかにございませんでしたら、本日の議事は終了とさせていただきたいと思えます。

次回の船員部会は1月26日の16時から、会場はここ4階会議室になります。

最低賃金の審議結果報告という大きな仕事が終わりましたので、皆さんごゆっくりと休んでいただいて、よいお年をお迎えください。

◎閉 会